

「第10回ごみと水を考える集い」への参加の呼びかけ

各 位

【よびかけ団体】

- ・土岐川・庄内川源流の森委員会
- ・藤前干潟クリーン大作戦実行委員会
- ・四日市ウミガメ保存会
- ・22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会
- ・NPO 法人土岐川・庄内川サポートセンター

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から私どもの活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

私たち5団体は、1月23日(日)に標記「第10回ごみと水を考える集い」を下記のとおり開催予定です。

2012年1月の「第1回ごみと水を考える集い」以降、伊勢・三河湾に繋がる愛知、岐阜、三重の方々の参加をいただき漂着ごみについて学び、考え、発信してきた「ごみと水を考える集い」。10回目の開催となる今回は、今年、ラムサール条約登録20周年を迎える藤前干潟のプラスチックごみおよびマイクロプラスチックの現状を知るとともに、藤前干潟などで活動をしている高校生や大学生の若い声を聞き、流域でつながるみなさんと一緒に今後のプラスチックごみ・マイクロプラスチックへの取組み等を考え、共有、発信する機会としたいと思います。

伊勢・三河湾、藤前干潟につながる流域で活動いただいている皆さまに参加を呼びかけます。是非、ご参集下さい。

記

1. 日 時 2022年1月23日(日) 12時30分～15時30分 (受付12時00分)
※午前中は希望者を募って藤前干潟を見るエクスカージョンを開催 (チラシ裏面参照)
2. 場 所 藤前会館
所在地：名古屋市港区藤前一丁目742 (※アクセス等はチラシ裏面参照)
電話：052-301-3340
3. 主な内容
講演 「藤前干潟のプラスチックごみ、マイクロプラスチックの現状について」
名古屋市環境局減量推進室、名古屋市環境科学調査センター
報告 ①ヨシ原復元に向けた取り組みについて
②ヨシ原のドローン撮影からわかったこと
③藤前干潟の底生生物の生息状況調査
藤前干潟クリーン大作戦実行委員会、中部大学応用生物学部上野研究室
発表と交流 藤前干潟の保全に関わる高校生や大学生の活動発表等
発表等：南陽高校、市邨高校、聖カピタニオ女子高校、中部大学
進行：環境省名古屋自然保護官事務所
ごみと水を考える集いアピール採択
4. 参加申込 2022年1月15日(土)までに藤前干潟クリーン大作戦のホームページ、
または右のQRコードから申込フォームにアクセスし、申込みください。
5. その他 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスク着用して参加ください。体調の悪い場合は参加をお控えください。また、当日、会場受付で体温等を確認させていただきます。



【申込フォーム】

<問い合わせ先/事務局> 藤前干潟クリーン大作戦実行委員会 事務局 野村朋子
携帯：090-6399-9774
Eメール：cleanupfujimae@gmail.com
URL：https://cleanupfujimae-1.jimdofree.com/